

令和8年度新潟大学農学部第3年次編入学試験
流域環境学プログラム・フィールド科学人材育成プログラム

小論文

2022年12月、生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）で「昆明・モンテリオール生物多様性枠組」が採択され、2030年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せるための緊急の行動をとるという目標が掲げられた。以下のⅠおよびⅡに答えよ。

I. 生物多様性の保全・回復に向けた取組みとして「緑の回廊」がある。この仕組みを解答用紙 No.1 に 350～400 字で概説せよ。

II. 「緑の回廊」以外で、あなたの関心が高い生物多様性の保全・回復に向けた取組みを1つあげ、編入学を希望するプログラムで学びたいこと、あるいは学ぶであろうことと関連付けて解答用紙 No.2 に 350～400 字で論述せよ。